



本日の庁議で了承いただければ、8月21日の会派代表者会議で報告し、9月中に市民説明会を実施する予定です。

市長 特に意見等なければ、案のとおり決定します。続いて審議事項3「令和2年度補正予算案について」の説明をお願いします。

部長 まず、令和2年度狛江市一般会計補正予算（第5号）についてですが、主な内容は、新型コロナウイルス感染症対策として、市税等の口座振替手続をインターネットで可能とするサービスの導入に向けた経費や市役所窓口の待ち状況をウェブ上で確認できるシステムの導入経費、小中学校、保育園等の各施設への感染症対策消耗品等の購入経費等のほか、平成31年度決算の整理等を行うものです。

「第一表 歳入歳出予算補正」です。歳入歳出それぞれ9億1,908万2千円増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ402億5,963万2千円とするものです。

「第二表 債務負担行為補正」です。和泉児童館指定管理業務について、令和3年度から5年間で3億7,700万円の限度額を設定するものですが、本件は令和3年度開設予定の（仮称）高架下学童クラブも対象としており、2年中に業者を選定する必要があるため限度額を設定するものです。

「第三表 地方債補正」です。臨時財政対策債について、当初予算額から1億4,400万円減額し、発行可能額から約1億7,500万円発行額を抑制するものです。

歳入です。「10款 地方特例交付金、1項 地方特例交付金、1目 地方特例交付金」672万1千円は、それぞれ、額の確定により計上するものです。

「11款 地方交付税、1項 地方交付税、1目 地方交付税、説明欄1 普通交付税」は、額の確定により1億305万4千円増額するものです。

「15款 国庫支出金、2項 国庫補助金、1目 総務費国庫補助金、説明欄2 社会保障・税番号制度システム整備費補助金」398万円は、住民基本台帳システムの改修費に対する補助です。「説明欄5 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」4,621万7千円は、新型コロナウイルス感染症対策経費に充当しています。「2目 民生費国庫補助金、説明欄3 子ども・子育て支援交付金」325万円は、学童クラブ等の新型コロナウイルス感染症対策消耗品等購入費への10/10補助です。「説明欄4 保育対策総合支援事業費補助金」1,092万2千円は、保育園等の新型コロナウイルス感染症対策消耗品等購入費への10/10補助です。「5目 教育費国庫補助金、説明欄9 学校保健特別対策事業費補助金」1,783万4千円は、小中学校の新型コロナウイルス感染症対策消耗品等購入費への補助です。

「16款 都支出金、2項 都補助金、2目 民生費都補助金、説明欄26

新型コロナウイルス感染症による保育施設等の臨時休園等に対する支援事業補助金」720万5千円は、緊急時特別保育を実施した認証保育所等の保育料の減少に対する補助金です。「説明欄 27 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金」1,750万円は、保育園や学童クラブ等の新型コロナウイルス感染症対策消耗品等購入費への10/10補助です。「3目 衛生費都補助金、説明欄 9 暑熱対応設備整備費補助金」500万円は、多摩川土手の天端環境性能舗装等工事に対する補助です。「7目 教育費都補助金、説明欄 16 区市町村立学校における新型コロナウイルス感染症対策支援事業補助金」1,339万4千円は、小中学校の新型コロナウイルス感染症対策消耗品等購入費への補助です。「説明欄 3 私立幼稚園新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金」292万7千円は、私立幼稚園3園への新型コロナウイルス感染症対策に対する10/10補助です。

「19款 繰入金、1項 繰入金、2目 特別会計繰入金」は、平成31年度決算確定により整理するもので、後期高齢者医療特別会計繰入金を1,901万4千円、介護保険特別会計繰入金を47万9千円、それぞれ増額するものです。

「20款 繰越金、1項 繰越金、1目 繰越金、説明欄 1 前年度繰越金」8億558万5千円は、平成31年度の決算剰余金です。

「22款 市債、1項 市債、4目 臨時財政対策債、説明欄 1 臨時財政対策債」は、第三表 地方債補正で説明したとおりですが、予算額を1億4,400万円減額するものです。

歳出です。「1款 議会費、1項 議会費、1目 議会費、説明欄 2 議会関係費」560万3千円の減額は、市議会議員が1人欠員となったことに伴い整理するものです。

「2款 総務費、1項 総務管理費、6目 財産管理費、説明欄 2 公共施設整備基金費」は積立金を1億円、「説明欄 3 公共施設修繕基金費」は積立金を1億円、それぞれ増額するものです。「7目 企画費、説明欄 3 市制施行50周年記念関係費」200万円は、(仮称)市民音楽祭を3月にエコルマホールで実施するものです。「8目 計算事務費、説明欄 1 計算事務費」631万9千円は、会議等のペーパーレス化を進めるため、市長公室や防災センター会議室等にプロジェクターやモニター等を設置するものです。「11目 諸費、説明欄 1 一般事務費」1億5,977万7千円は、平成31年度決算に伴い、過年度国都支出金等還付金をそれぞれ増額するものです。「2項 徴税費、2目 賦課徴収費、説明欄 1 一般事務費、課税課」33万9千円は、課税課等の窓口の待ち状況をウェブ上で確認できる窓口混雑状況等確認システムを導入し、来庁者が密になることを避けるとともに、市民サービスの向

上を図るものです。同様の科目にて計上している市民課、福祉政策課、子ども政策課は同システムを導入するものですので、説明を省略します。同じく、「一般事務費 納税課」1,433万9千円です。うち、ウェブ口座振替受付サービス関連で433万9千円は、市税等の口座振替手続きをインターネットで可能とするウェブ口座振替受付サービスを導入するものです。「償還金、利子及び割引料」1,000万円は、固定資産税及び都市計画税を過大課税したことによる増額です。「3項 戸籍住民基本台帳費、1目 戸籍住民基本台帳費、説明欄2 一般事務費」のうち、549万6千円は、社会保障・税番号制度構築の一つで、海外転出者によるマイナンバーカード・公的個人認証の利用を可能とすることを見据え、住民基本台帳システムを改修するものです。

「3款 民生費、1項 社会福祉費、1目 社会福祉総務費、説明欄32 青少年自立支援事業」6万5千円は、新型コロナウイルス感染症対策として、当初予算で予定していた集合型の講座ではなく、オンラインでの青少年自立支援講座を実施するものです。「説明欄35 国民健康保険特別会計操出」1,736万8千円は、国民健康保険特別会計の不足分等を補填するものです。

「6目 社会福祉施設費、説明欄1 地域・地区センター費」523万6千円は、新型コロナウイルス感染症対策として、市内4箇所の地域センターの図書室に、図書消毒機を設置するものです。「2項 児童福祉費、1目 児童福祉総務費、説明欄2 一般事務費」のうち執務環境構築委託590万8千円は、手狭となっている市役所3階子ども家庭部の執務室を301会議室とともに改修し、執務及び窓口環境を改善するものです。「説明欄8 みんなで子育て事業」29万9千円の減額は、新型コロナウイルス感染症対策として、当初予算で予定していた集合型ではなく、オンラインでの子育て講座を実施するものです。「2目 児童措置費、説明欄2 保育所等児童運営費」3,786万4千円は、新型コロナウイルス感染症拡大により、緊急時特別保育を実施した家庭福祉員や認証保育所に対し、減収した保育料分等を補助するものです。また、各保育所等の新型コロナウイルス感染症対策消耗品等購入費に対する補助として、保育所等における児童の安全対策強化事業補助金を増額するものです。「4目 保育園費、説明欄3 保育園維持管理費」400万円は、新型コロナウイルス感染症対策としての各種消耗品や備品及び扇風機を設置するものです。「5目 学童保育費、説明欄2 学童保育所維持管理費」187万5千円、「説明欄3 放課後クラブ」112万5千円及び「説明欄4 こどもクラブ」25万円は、新型コロナウイルス感染症対策として、各施設において、感染症対策消耗品等の購入費や負担金を計上するものです。「説明欄5 新設学童クラブ整備事業」555万4千円は、当初予算にて、(仮称)高架下学童クラブ新築工事費を計上していましたが、先日、実施しました入札において不調と

なったことから、工事費の一部を備品として外出しし、増額したものです。

「6目 児童館費、説明欄1 児童館関係費」100万円は、新型コロナウイルス感染症対策として、感染症対策消耗品等の購入費を計上するものです。

「4款 衛生費、1項 保健衛生費、2目 予防費、説明欄1 予防接種」1,528万8千円は、10月からロタウイルス感染症が定期予防接種に入るため、関連経費を計上するものです。「2項 清掃費、1目 清掃総務費、説明欄3 清掃施設整備基金費」は、積立金を5,000万円増額するものです。

「8款 土木費、3項 河川費、1目 河川総務費、説明欄3 多摩川河川敷環境保全事業」4,512万3千円は、国が進める多摩川左岸猪方築堤工事に併せて、土手の天端に環境性能舗装等工事を行うものです。「4項 都市計画費、1目 都市計画総務費、説明欄10 都市計画事業基金費」は、5,000万円を積立金として計上するものです。なお、本定例会に、当該基金条例案を提出予定です。

「9款 消防費、1項 消防費、4目 災害対策費、説明欄2 災害対策関係費」96万7千円は、災害時における避難場所として駐車場の提供について協定を締結しましたが、その運用にあたって、必要な備品を整備するものです。

「10款 教育費、1項 教育総務費、3目 教育指導費、説明欄18 情報教育推進費」347万8千円は、GIGAスクール構想に基づき導入する、一人1台のタブレットをより有効に活用するため、学習用ツールとしてデジタルドリルを導入するものです。また、テレワークシステムは教員が在宅でも学校のデータにアクセスできるものです。「2項 小学校費、4目 学校保健衛生費、説明欄1 学校保健衛生費」2,510万7千円は、新型コロナウイルス感染症対策として、感染症対策消耗品や備品等の購入費を計上するものです。なお、「3項 中学校費」についても同様です。「4項 幼児教育費、1目 幼児教育振興費、説明欄1 私立幼稚園協会等補助」292万7千円は、私立幼稚園3園について、新型コロナウイルス感染症対策として、感染症対策消耗品等の購入費の補助金を計上するものです。「5項 社会教育費、3目 公民館費、説明欄12 図書室」130万9千円は、新型コロナウイルス感染症対策として、西河原公民館の図書室に、図書消毒機を設置するものです。「4目 図書館費、説明欄1 中央図書館運営費」562万1千円は、補正予算第1号で導入した電子図書館について、好評を得ていますので、書籍数を1,000冊増やすとともに、中央図書館や地域センター図書室等にタブレットを配備し、利便性の向上を図るものです。「5目 市民ホール費、説明欄1 市民ホール関係費」129万5千円は、新型コロナウイルス感染症対策として、感染症対策消耗品や備品の購入費を計上するとともに、動画編集用のパソコンとソフ

トを導入するものです。動画編集については、エコルマホール等で実施するイベント等を撮影したものをYouTube等にアップロードし、市の魅力を発信していくものです。「6項 保健体育費、2目 体育施設費、説明欄3 体育施設新型コロナウイルス感染症対策事業」100万円は、市民総合体育館等の指定管理者へ、新型コロナウイルス感染症対策費としての応援給付金を計上するものです。

「12款 諸支出金、1項 基金費、1目 財政調整基金費、説明欄1 財政調整基金費」は、積立金を2億3,977万9千円増額するものです。

なお、新型コロナウイルス感染症対策等、早期に対応すべき案件がありますので、初日審議でお願いします。

次に、令和2年度狛江市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）についてですが、内容は平成31年度決算に伴う整理や市税とともに国民健康保険税の口座振替手続きをインターネットで可能とするサービスの導入に向けた経費等を計上するものです。

「第一表 歳入歳出予算補正」です。歳入歳出それぞれ5,860万9千円増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ78億4,747万9千円とするものです。

歳入です。「3款 都支出金、1項 都補助金、2目 保険給付費等交付金、説明欄3 都繰入金2号分」429万5千円は、ウェブ口座振替受付サービスの導入に当たっての10/10補助です。

「4款 繰入金、1項 繰入金、1目 一般会計繰入金、説明欄1 その他一般会計繰入金」1,736万8千円は、国民健康保険特別会計の不足額等を一般会計で補填するものです。

「5款 繰越金、1項 繰越金、1目 繰越金、説明欄1 前年度繰越金」3,694万6千円は、平成31年度の決算剰余金です。

歳出です。「1款 総務費、1項 総務管理費、1目 一般管理費、説明欄1 一般事務費」33万9千円は、保険年金課の窓口の待ち状況をウェブ上で確認できる窓口混雑状況等確認システムを導入し、来庁者が密になることを避けるとともに、市民サービスの向上を図るものです。「2項 徴税费、1目 賦課徴収費、説明欄1 賦課徴収事務費」434万2千円は、市税とともに国民健康保険税の口座振替手続きをインターネットで可能とするウェブ口座振替受付サービスを導入するものです。

「6款 諸支出金、1項 償還金及び還付金」は、平成31年度決算の確定に伴い都支出金等を精算するため、「1目 一般被保険者償還金及び還付金」は5,386万8千円、「3目 特定健診・特定保健指導償還金及び還付金」は、6万円を増額するものです。

次に、令和2年度狛江市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）につ

いてですが、平成 31 年度決算に伴う整理をするものです。

「第一表 歳入歳出予算補正」です。歳入歳出それぞれ 419 万 7 千円増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 20 億 9,502 万 2 千円とするものです。

歳入です。「4 款 繰越金、1 項 繰越金、1 目 繰越金、説明欄 1 前年度繰越金」279 万 1 千円は、平成 31 年度の決算剰余金です。

「5 款 諸収入、5 項 雑入、1 目 雑入、説明欄 1 雑入」140 万 6 千円は、過年度の葬祭費負担金の精算金です。

歳出です。「2 款 広域連合納付金、1 項 広域連合納付金、1 目 広域連合分賦金、説明欄 1 広域連合負担金」は、過年度の負担金を令和 2 年度の負担金を増減することにより精算するため、1,772 万 3 千円減額するものです。

「4 款 諸支出金、1 項 償還金及び還付加算金、1 目 保険料還付金、説明欄 1 保険料還付金」150 万 6 千円は、平成 31 年度の還付未済額です。

「3 目 その他還付金、説明欄 1 その他還付金」140 万円は、葬祭費受託事業収入の過年度還付金です。「2 項 繰出金、1 目 一般会計繰出金、説明欄 1 一般会計繰出金」1,901 万 4 千円は、一般会計へ戻すものです。

次に、令和 2 年度狛江市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）についてですが、平成 31 年度決算に伴う整理をするものです。

「第一表 歳入歳出予算補正」です。歳入歳出それぞれ 1 億 4,530 万 6 千円増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 69 億 8,246 万 2 千円とするものです。

歳入です。「4 款 支払基金交付金、1 項 支払基金交付金、1 目 介護給付費交付金、説明欄 1 介護給付費交付金」680 万 3 千円は、平成 31 年度の介護給付費の追加交付分です。

「9 款 繰越金、1 項 繰越金、1 目 繰越金、説明欄 1 前年度繰越金」1 億 3,850 万 3 千円は、平成 31 年度の決算剰余金です。

歳出です。「5 款 基金積立金、1 項 基金積立金、1 目 介護保険給付費準備基金積立金、説明欄 1 介護保険給付費準備基金積立金」8,633 万 7 千円は、平成 31 年度決算整理に伴う積み立てです。

「7 款 繰出金、1 項 繰出金、1 目 他会計繰出金、説明欄 1 他会計繰出金」47 万 9 千円は、一般会計へ戻すものです。

「8 款 諸支出金、1 項 償還金及び還付加算金、2 目 償還金、説明欄 1 国庫支出金等過年度分返還金」5,849 万円は、介護給付費負担金等の過年度返還金です。

なお、特別会計についても、一般会計との繰入・繰出金がありますので、初日審議でお願いします。

- 市長 特に意見等なければ、案のとおり決定します。
- 次に、報告事項1「市制施行50周年記念式典の開催について」の説明を報告してください。
- 部長 記念式典は10月25日に、エコルマホールにて開催する予定です。新型コロナウイルス感染症対策により、収容可能人数が限られているため、式典は3部構成とします。主な内容ですが、午前10時からの式典で感謝状贈呈式及び名誉市民・市民憲章の発表、午後1時及び午後3時からは感謝状贈呈式を執り行います。
- なお、当日は応援職員として管理職を始め各部職員に対応をお願いすることとなります。人数、役割等については後日、正式に通知文にて依頼しますので、よろしくをお願いします。
- 市長 続いて報告事項2「当面の行事日程について」を報告してください。
- 部長 9月から11月までの当面の行事日程について、8月21日に開催される会派代表者会議において報告します。各事業の日程については、資料のとおりです。
- 市長 続いて報告事項3「令和2年度狛江市後期基本計画の指標等に係る市民アンケート調査報告書について」を報告してください。
- 部長 4月10日から5月10日までを調査期間として実施した「狛江市後期基本計画の指標等に係る市民アンケート」の結果を報告書として取りまとめましたので報告します。
- 本報告書は、第3次基本構想後期基本計画に設定された指標の現状値に加え、各課から希望のあった調査、総合戦略のKPIに関する調査、市民の関心のある分野及び満足度に関する調査となっており、満18歳以上の市民2,500人を対象として行い、回収通数は850通、回収率は34%となりました。
- 今回の調査結果では、11個の項目で平成31年度より数値が上昇しました。そのうち、防災分野の設問である設問8から11までの数値が全て増加しており、特に問10・11においては、それぞれ「ハザードマップを知っていて、浸水区域等を確認している」及び「水害時と地震災害時では、指定避難所の施設が一部異なることを知っている」割合が、15ポイント以上増加し、顕著な変化が見られました。
- 今回のアンケート結果については、各課において要因の分析等を行った上で、施策の推進に向けて活用いただければと思います。
- 市長 続いて報告事項4「平成31年度狛江市各会計歳入歳出決算及び基金の運用状況審査意見について」を報告してください。
- 部長 8月17日に、監査委員より平成31年度の決算状況等について講評をいただきました。そのうち口頭での指摘事項を整理しましたので、各部で内容を



確認の上、文書での指摘事項も含め、対応をお願いします。

なお、石川委員から、業務執行におけるリスク管理について指摘がありました。公正・透明な行政運営に向け、意思決定の過程及び結果の文書への記録、ルールを遵守するための文書化された手順書及び工程表の整備、それらに沿ったチェックの仕組みの強化等を全庁で再点検し、リスク共有が図れる組織体を構築するようとの指摘です。各部署において、適切に対応いただきますようお願いいたします。

市長 続いて報告事項5「平成31年度健全化判断比率及び資金不足比率に関する審査意見について」を報告してください。

部長 平成19年6月に施行された地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、前年度の財政比率について監査委員の審査に付すことが義務付けられています。平成31年度の比率について審査を受けた結果、いずれも基準値内で問題はないとの結果でした。

まず、健全化判断比率ですが、実質赤字比率は、実質赤字額が無かったため、バー表示となっています。連結実質赤字比率は、連結実質赤字額が無かったため、同様にバー表示となっています。実質公債費比率は、0.1ポイント改善の1.9%、将来負担比率は4.2ポイント改善の10.1%です。資金不足比率は、該当する公共下水道特別会計での不足額がありませんので、バー表示となっています。

この結果は、令和2年狛江市議会第3回定例会招集日の行政報告にて議会に報告します。

市長 続いて報告事項6「平成31年度主要な施策の成果説明書・決算資料について」を報告してください。

部長 各部において内容を確認いただき、本資料を作成しましたので、各課に配布するとともに、議会に対して決算審査意見書及び決算書と併せて送付します。

市長 続いて報告事項7「市制施行50周年記念『絵手紙発祥の地－狛江』公募展受賞作品について」を報告してください。

部長 9月9日に開催される市制施行50周年記念「絵手紙発祥の地－狛江」公募展及び表彰式等について報告します。

6月1日から7月31日まで市制施行50周年記念「絵手紙発祥の地－狛江」公募展実施のため全国から募集した絵手紙ですが、市内の小中学校から2,153通、市内一般の方から88通、国外から17通、市外から1,454通の計3,712通の絵手紙が届きました。この中から市制施行50周年記念式典に配布予定の「日めくり絵手紙カレンダー」に掲載する各部門の優秀作品25点を、8月12日に副市長及び教育長を含めた絵手紙公募展優秀作品選考委員会に

て選考いただきました。このうち、9月9日に一般の部の表彰式をエコルマホールで実施し、27日に子どもの部の表彰式を防災センター4階で公募展と同時に開催します。選考結果は、一般の部を広報こまえ9月1日号、子どもの部を9月15日号にて発表します。

また、9月9日に開催を予定していた駅前排気塔の巨大絵手紙除幕式及び小池邦夫氏講演会ですが、北海道や福岡県等の都外からも多くの事前申込があり、新型コロナウイルス感染症対策を施した上での実施を検討していましたが、感染拡大傾向が継続している状況を踏まえて期限を定めずに延期することを決定しました。

なお、除幕式については、狛江駅前の密回避のため、エコルマホール4階ホワイエにて関係者のみを招待して実施します。加えて今後絵手紙を中心に市内全体を美術館とする構想の下、多方面の芸術作品を市内各所に展示する「狛江市まるごと美術館」の一環として、狛江駅から和泉多摩川商店街に向けての歩道上に10箇所の絵手紙ロードシートの貼付けを行うほか、狛江駅前15箇所のマンホールを絵手紙デザインとすることで、シティープロモーションに取り組んでいきます。

市 長            その他お知らせはありますか。

部 長            令和2年狛江市議会第3回定例会についてです。

まず、本会議等におけるタブレット端末等の持込みについてです。第3回定例会より、タブレット端末等を使用したペーパーレス会議システムSideBooksの使用を開始しますので、理事者においても本会議等にタブレット端末等を持込み、利用可能となります。なお、タブレット端末等を利用することができる会議は、本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会、議員全員協議会、会派代表者会議、常任委員会協議会等としています。

次に、一般質問及び決算特別委員会の質疑の予定時間です。新型コロナウイルス感染症対策のため、一般質問は持ち時間を一人80分から60分に短縮します。また、決算特別委員会については持ち時間を一人60分としているところですが、3分の2程度にするように努めることとします。なお、一般質問、決算特別委員会とも日程の変更はありません。

席次等の細かな対応については、8月25日の議会運営委員会にて決定する予定です。

市 長            他に何かありますか。

部 長            令和2年度狛江わくわく商品券事業の中間報告についてです。

本事業は、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ地域消費を喚起することで、市内商工業支援につなげることを目的に、プレミアム分30%（9千万円）を含む額面3億9千万円分、6万冊の商品券を発行するものです。

このうち関連事業として、65歳以上の市内在住者に一人1冊の配付を行います。また、ひとり親家庭の子ども一人につき、2冊若しくは4冊配付する事業も併せて実施します。

商品券の購入申込状況については、応募はがき12,617通のうち12,270通が有効となっており、差分の347通については、重複応募や申込期限超過により無効となっています。販売冊数の37,500冊に対し、購入希望冊数98,537冊となりましたので、倍率は約3倍となり、抽選を行いました。

抽選会は8月13日に、市長、市民生活部長及び地域活性化課職員2人の立ち会いのもと、商工会会議室にて実施し、当選者数4,682人、当選冊数37,498冊という結果になりました。当選者のみに対し、20日までに購入引換券を兼ねた当選通知を発送します。

今後の販売スケジュールとしましては、8月25日から10月15日まで市内7箇所の郵便局にて引き換え販売を行います。また、特設販売としまして、8月25日に市役所2階ロビーにて、8月30日と9月5日に防災センター3階にて休日販売を行います。

市 長 他に何かありますか。

部 長 熱中症警戒アラートについてです。

7月1日から10月28日までに関東甲信地方の1都8県において、熱中症警戒アラートが試行実施されています。

8月17日には静岡県浜松市で41.1度の国内最高気温が記録される等、連日猛暑が続いており、熱中症警戒アラートについては8月7日に第1号が発表され、10日から18日まで9日連続で合計10日間発表されています。

狛江消防署集計の熱中症による市内救急搬送件数は、8月1日から16日までの速報値で10件となっており、平成31年度においては8月の1箇月間で12人であったため、比較すると非常に多くなっています。また、東京都全体では、8月1日から16日までの速報値で2,280件となっており、平成31年度においては8月1箇月間に3,779人であったため、こちらも多くなっています。

令和2年度の夏季期間は、熱中症予防と新型コロナウイルス感染症対策を同時に行う特別な対応が求められます。身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの実施及び3密を避ける新しい生活様式を取り入れた行動が必要ですが、屋外では人と2メートル以上離れている場合は熱中症予防のためマスクを外すことも可能ですので、職員及び施設利用者に周知してください。また、2年度は新型コロナウイルス感染症対策により熱中症予防スポットを実施していませんが、市民が体調を崩した場合等に備えて、株式会社大塚製薬にOS-1ゼリーの提供を依頼しており、届き次第、各公共施設に配付する予

定です。

市長 平成 31 年度の統計及び東京都の発表によると、熱中症による死亡は、夜間に、エアコンが設置されていない若しくは使用していない住宅で多く発生しているとのことです。市のエアコン購入費等の助成の活用推進と、併せて設置されている住宅では積極的に利用するよう周知をしてください。また、外出時に体調を崩す場合もあるので、市内の公共施設で休憩できるような対応も検討してください。

以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、8月25日午後4時から開催します。